

昭和62年 6月15日

No.13



ROTARY INTERNATIONAL

Governor's Monthly Letter

To Club Presidents and Secretaries of District 260

国際ロータリー第260地区
塚田 和男

〒380 長野市県町576
ホテル・長野国際会館内 PHONE:0262-34-3435
F A X:0262-33-3655

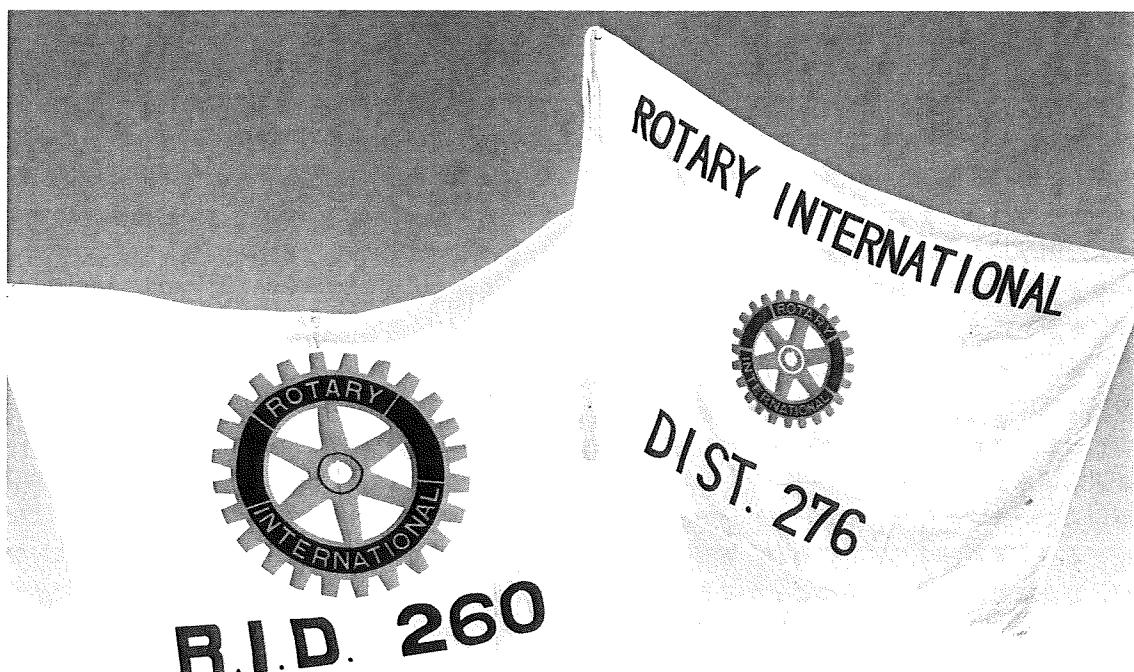
Rotary Brings Hope

ロータリーは希望をもたらす

District 260
KAZUO TSUKADA

Hotel Nagano Kokusai Kaikan
576 AGATA-MACHI, NAGANO CITY
JAPAN 〒380/PHONE:0262-34-3435
FAX:0262-33-3655

分割元年迫る



塚田和男



「有終の美」

ガバナー 塚田 和男

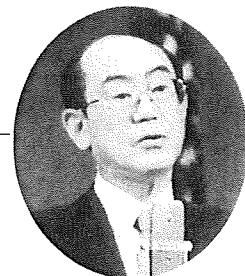
一年の終りにのぞみ

いよいよ年度末が近づいてきました。一年をふりかえり、立派に締くくりをしたいと思います。

年初より機会をみて申し上げて参りました。本年度の「R.I.会長賞プログラム」であります。各クラブでは目標を達成されておられることと思います。又既に申請書を提出されたクラブも

ありますが、まだのクラブは最後の機会です
ので是非申請され会長

賞を獲得されて各クラブの歴史に残る一頁を飾
って頂きたいと思います。各クラブにとりまして思い出に残る素晴らしい一年であることを念願
しております。



分区代理挨拶

—一年をふりかえって—



短い一年、貴重な体験

尾張第一分区代理
小嶋洋一



日本独自の在り方を

名古屋第一分区代理
今井富夫

「光陰矢の如し」と申します。年をとるに従い、一年一年が短く過ぎ去って行くように感じますが、昨年2月、分区代理の委嘱を受けましてからは特に、あっという間に過ぎ去ってしまったような気がします。随分忙しい月日でしたが、塚田ガバナーの下での一年が、もう終になりました。お陰さまで、会長時代に一度ざっと目を通した手続要覧を今一度、今度はじっくりと勉強することができました。正直に言って分区代理にならなければ、手續要覧を読み返すことなどなかったと思います。又、新しい友人が沢山できました。本当にありがたいことだと感謝しています。そして、ロータリーの活動を支える多くのロータリアンの有形、無形の努力に、じかに触れる機会を持つことができたことは、何物にも換え難い貴重な体験であったと感謝の念で一杯です。ロータリーには定年がございません。生命のある限り、ロータリーの真髓に少しでも迫れますよう、新たに精進を始めたいと、心に誓っている次第です。

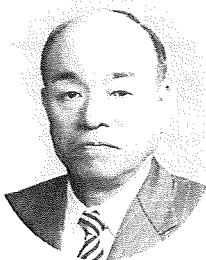
今年の6月をもって分区代理の大役が終わる訳ですが、この1年が私には大変長く感じられました。幸い今回は吉田前分区代理の時、3分区に分割されテリトリーが8クラブに縮減されてからの第一回目でしたので、行動範囲は細かくなっていました。

しかし、塚田ガバナーはこの分割とは関係なく260地区全域にわたって精力的に公式訪問をされ、その都度適切かつ簡潔で要領を得た講話を頂き各分区代理にも細かく配慮され、全く感銘することの多かった事を思い出します。特に塚田ガバナーが、日本のロータリーは全部米国に依存せず日本独特的クラブ運営を考えねばならない時がきておりそれにはガバナーの数が少ないのではないか。全世界百万人のロータリアンに対し日本のロータリアンは10万人で10%であるが、世界中のガバナー440に対し日本はその1/10にも達していないという話を承り日本のクラブ運営が世界的に弱い事を感じました。皆様の努力で極力地域分割して、塚田ガバナーの



様な素晴らしいガバナーを多く迎え、世界的に発言権のある立派なロータリーが出来る事を期待します。ガバナーも大変御多忙でありますから、分区代理や地区幹事が極力ガバナー補佐に向つてガバナーの御苦労を少なくしなければならないことも感じました。

ロータリー活動は益々その輪を広げ世界を包んで発展すると思いますが、この際前記の通り日本独特のロータリーの在り方を今よりもっときめ細かく研究すべきであると思います。分区代理の大役を遂行するにあたり各クラブの会長・幹事の御協力と、I.G.F.の際の尾関第二分区代理の御理解のある配慮によって執行部の方々が充分力を発揮され立派な集会が持てた事を、今振り返って感謝しています。尚、後藤分区代理幹事にも数えきれない御協力を頂いた事をお礼申し上げて擱筆します。



「明るく楽しくまず実行」 を目指す

名古屋第二分区代理
尾 関 重 雄

「ロータリーは希望をもたらす」の今年度のRI会長のテーマの下に、260地区ガバナー塚田和男君が申された「明るく楽しくそしてまず行動をおこして下さい」の実現に微力ながら努めてまいりました。

私はロータリーの一員として「地区内全員が安心して仕事と奉仕の両立が出来るよう、責任者として一年間奉仕者に徹せよ」と思つてやつて参りましたが、反省して見ますと内心恥入るばかりです。幸いロータリークラブでは役員は原則として一年交替となっておりますので新年度のリーダーシップの方々に期待したいと思っています。

地区内の各クラブの活動状況は、私が申し上げるまでもなく、先輩クラブは伝統を重んじ、新進クラブは英知に満ちたそれぞれの地域社会に密着した奉仕をされておられます。何うか今後共何時も何となく楽しい雰囲気になる例会であるよう心掛けて下さい。

終りにのぞみこの一年間の絶大なるご協力を

して頂き厚くお礼申し上げます。



地区内の潤滑油として

西尾張分区代理
箕 浦 弘 美

刻のたのは早いものである。一年を顧みてこの原稿を寄せるにあたって、しみじみ感慨にふけさせられます。ガバナーのお供をして各クラブへ公式訪問でお邪魔した折の想い出は、各クラブそれぞれあり、私の24年間のロータリー生活と共に、一つ一つ心に残るものであります。そして心に残るもののがもう二つあります。一つは新会員研修会であり、もう一つはI.G.F.であります。川瀬保バストガバナーをお迎えしての新会員研修会では、先ず川瀬保バストガバナーに卓話ををお願いし、その後質疑応答に入りました。卓話では25年間のロータリー歴と7年間のバストガバナー歴の中からの貴重な体験からの素晴らしいお話を聞くことができました。その中から一、二抜粋をします。何年か前のR.I.出版の“ロータリーの世界”にロータリーとは何ぞやという質問に対する答へとして、その答は75万以上の回答があると思われる（当時のロータリアン数は約80万人位）又ロータリーは友情が最も大切であるが、友情は非常に難しいものであります。ゲーテの言葉に“友情は犠牲なくして育たない”とあり、又シェークスピアのリア王の中にこういう言葉があります。“人に見せる以上のものを持て” “人に語る以上のものを内蔵しろ” これが友情の元になり、ロータリーの心につながっていくのです。等々。約1時間の卓話を時間を忘れて私は聞きました。午後の部の質疑応答会も非常に和やかな雰囲気の中で進められ笑いも出る程で終了後の皆さんのお意見として、とても良かった、ロータリーに入っていて良かったと大好評がありました。こういう雰囲気こそロータリーの心が生まれる大切なものではないかと今も思っています。2月22日I.G.F.が行われました。塚田和男ガバナー・安野謙二バストガバナー御出席のもと、分区内8クラブの役職者及び全委員長約250余名の出席



を得盛大に開催されました。フォーラムでは例会出席について、今日の日本国内における円高不況による経済状勢の中、100%出席を強いる必要はない、70%を目度にどんどん休みなさい。ただしする休みはなくしましょうという意見に対し、他のパネリストは規約通り100%出席は当然であり、出られない会員は、極端な言い方であればR.C.をおやめになれば良い。両者真向からの意見が出され、それについて会場への問い合わせに、会場からも積極的な発言が多数あり、盛りあがりある和やかなI.G.F.がありました。

私はこの年度の初め、ガバナースレターNo.2に所信を出しました。その時この一年間、つかず・はなれず・でしゃばらず・をモットーに、西尾張分区内の潤滑油でと思い定めました。と書きました。一年が過ぎて今。振り返るとき、本当に私はモットーに忠実であったか、どうか。思いあぐねる今日此の頃であります。ありがとうございました。

心ちよい風と共に

東尾張分区代理
向 博

一年の歳月は、風のように来て、風のように去る、何事もなかったように、偶には膚に合わない化粧水もあったけど、膚荒れもなく、結果は全てよし、何事も結果よければ全てバンザイ、そこで、静かに振り返る一年。

任期の一年間、分区は纏まっていたか、当たり前だ、纏まっていたよ。本当か、本当だよ、嘘をつけ、それなら、分区の皆さんに聞いてみろ。

次前訪問塙田ガバナーの露払い、うまくいったか、心配するな向博のやる事さ、抜かりはないよ。本当か、本当だよ、嘘をつけ、それなら、クラブの皆さんに聞いてみろ。

公式訪問は全てうまくいったか、実にうまくいった。ガバナーに迷惑かけなかったか、塙田ガバナー喜んでいたよ。本当か、本当だよ、嘘をつけ、それなら、ガバナーに聞いてみろ。

ガバナー夫妻を招いて、感謝の会をやったそ

うだな、会費を高く取つただろう。馬鹿を言え、地区随一の安上りさ。本当か、本当だよ、嘘をつけ、それなら参加メンバーに聞いてみろ。

4月に I.G.F. をやつたな。天気上々、桜は満開、集まる人の気持ちにもなれ、それでも参加298名、ガバナーも誉めてた、ノミニーも労いの言葉に一句添えてくれたよ。本当か、本当だよ、嘘をつけ、それなら、田中ノミニーに聞いてみろ。(聞かないで)

思えばこれ、全て東尾張分区の会長幹事さんをはじめ、皆さんの御協力のお陰でした。色々なイベントに予想を常に上回る参加者を得ました。教えられる事多き一年、心に沁みる友を搜し得た一年でもありました。

今は、唯々深く頭を垂れるのみ、いい年でした。私の一生の思い出になります。皆様ありがとうございました。

各位の友情に感謝

三河第一分区代理
久曾 神昇

昨年6月16日激励会に招かれてから、このたび次期分区代理の激励会に出席するまでの一年間を考えますと、無能の私が大過も目立たず、よくここまで来れたものだと、会員各位のロータリー精神に感謝申上げるのみであります。

大別すれば、前半のガバナー公式訪問の件と、後半のI.G.F. その他の諸会合の件とに二分できるかと思います。

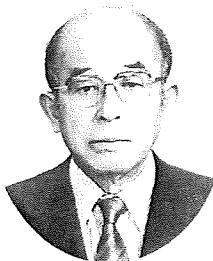
前半の公式訪問に関する件は、ガバナーの人となりをはじめ、諸事情をよく承った上で、公式訪問の際に少しでも御援助できるように配慮すべきである筈ですが、私は各クラブの特色も知らず、専ら山内前分区代理の御示教を仰ぎ、挨拶訪問及び事前訪問で、やっと知り得た程度で、ガバナーのお役には立たず、むしろ手足まといに終ったような気がして、まことに心苦しく存じます。分区代理になる以前に各クラブの特色を知っておくべきであったと痛感しました。



I.G.F.については、分区代理が主導的立場にあるべきかと思いますが、私の無能のため、ホストクラブの杉原会長以下にすべて依頼してしまいました。豊川クラブの各位がロータリー精神をもって誠心誠意御援助下さったので、大過なく終えることができたようで、衷心感謝しております。その他に地区協議会などにも指導者の一人に任命せられましたが、地区委員及び他の有能な分区代理の方々の高庇のもとに大過なく勤めさせていただきました。

ロータリー歴が浅いのみならず、記憶力も甚だしく低下している私としては不相応であったと思います。それにも拘らず一応終えることができたのは、山内前分区代理をはじめ、各クラブの会長・幹事・各委員長・会員各位が、馬齢に免じて御寛大であった為と考えております。それにも拘らず、私としては塚田ガバナーをはじめ、多くの方々を存知あげることができて、この上なく光栄に存じております。ここに各位に対して心より深謝申上げる次第であります。

自分の階段をのぼって



三河第二分区代理
田中 邦夫

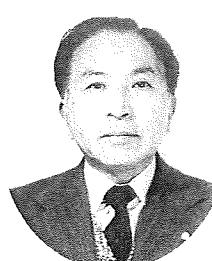
考えるコンピューターを実現する人工知能(Ai)技術の実用化が急速に進んでいる。この7月仙台市で世界初の人間感覚を持った地下鉄が開通する。野村コンピューターシステムが財テク資金の運用助言にAiを組み込み始めた。以上は日本経済新聞の情報産業特集が報じた高度情報社会の現状報告の一部です。昨年までの情報ではAiの実用化は2、3年遅れるという認識が一般的でした。それだけに各メーカーの血眼の研究成果にはただ驚くばかり。Aiの実用化については私も特に关心をもって見守っていましたが新しい期待と楽しみが一つ増えた訳です。でも今回は一寸変っていました。この開発情報を読んでわく内に瞬間ひらめいたのは新プロジェクトとのかかわりでした。現役時代は社内のコンピューター情報にはどうもなじめなかった様です。

経営者の第六感の方がコンピューターよりも優れているという信念があったからです。然し高度のAi機能なら或はトップのヒラメキを何らかの形でインプット出来るのではないかとAi機能に一つの夢を託していたのかも知れません。

話題をロータリーの新プロジェクトに戻しますと例えばニーズにマッチした最も有効で余り金のかからないプロジェクトの創案をAiによって解決出来るのではないかとの直感です。年度の会長方針と委員長の計画をインプットしてプロジェクトの答案を求めてそれを実行に移す。然し考えてみるとメーカーと機種が同一であれば案外どのクラブにも同じ様な変り栄えのしないプロジェクトが生れるかも。反面会長、委員長のヒラメキが意表をついていた場合は今までに例を見ない全く新しいプログラムが出現する楽しみも大きいだろうと心はずませるからです。どうやらこの一年間各クラブに新プロジェクトの開発をすすめて来た責任と余韻がしみついている様です。然しロータリーの誠心奉仕の哲学が果してインプット出来るかどうか。ロータリーの哲学が生かされないAiなら矢張り夢物語だーと苦笑いしています。こんなのんびりムードが出るのも任期あと1ヶ月の余裕でしょうか。とんだ分区代理が居たもんだと笑ってお忘れ下さい。矢張り自分の階段をのぼることが一番いいことの様です。でも新しい階段をのぼることも又大切だと思いますので年内の多忙を消化した来年度から新しい階段、念願のパソコン研修を始めることにしました。

この一年間素晴らしいガバナーをいただいた事に大きな誇りと感謝の辞を捧げると共に地区幹事、副幹事の皆様方の手厚い御指導と御援助を心からお礼申し上げ、皆様の御多幸を祈り擲筆します。

“ご苦労様！” 身にしみる友情



東信分区代理
篠原 和一

後数日で一年間を終ろうとしています。

名古屋での分区代理会議ではじまり、地区協



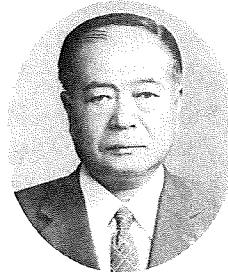
議会でのアシスタントリーダーを務め、ガバナー公式訪問前の分区代理としての事前訪問と急がしい日々に私ごとき者で務まるかと、戸惑いと同時に責任の重大さを痛感した次第です。

本年度は特に地区大会をホスト戴く関係でガバナーの公式訪問が年度始めの第一週に上田クラブ、上田東クラブと続きましたので年度前の事前訪問となりました。始めての訪問気の重い足取りでした。しかし訪問の途端前分区代理の方々や知人の方に篠原さん、今度は大変ご苦労様ですと声を掛けて激励されロータリーの友情を身を以て体験いたしました。今日でもこの言葉忘れることが出来ません。東信各クラブを訪問して友情溢れる仲間が多く出来こんな嬉しいことはありません。

ガバナーの公式訪問にお供をしてそれぞれ各クラブの活動やお話を聞きガバナーのご指導を頂いたなかで私なりに勉強させて戴いた点有難いことだと思いました。

本年度東信分区では260地区最後の年次大会を上田クラブでホストされ大盛会のうちに終了されたことです。東信各クラブの協力も素晴らしいと思います。I.G.F.開催につきましては丸子クラブさんの献身的なご協力により無事終了を視。クラブ拡大については南佐久クラブの協力により千曲川クラブが4月22日に誕生しましたRI加盟認承もすみ6月28日認証状伝達式を行うまになりました。至らぬ分区代理ではございましたが大過なくその責務を終わりました。これらすべて塚田ガバナーを始め宮本地区幹事、ガバナー事務所の皆様及びホスト分区代理各ロータリークラブの会長、幹事、会員の皆様の温かいご指導ご配慮ご協力を頂いたことに心から感謝申上げます。

次期東信分区代理の出沢さんはベテランのロータリアンでございます。私同様絶大なご協力を賜りますようお願い申上げ、各クラブの会員皆様のご健勝をご祈念申上げ、退任のご挨拶といたします。



地区発展へ寄与する 北信分区

北信分区代理 山田吉之助

昨年東北信分区より分割された北信分区は、塚田ガバナーの御指導の下、発足以来活力溢れる活動で一年が終了する事が出来、地区発展活性化への役割を果す事が出来ました。洵に御同慶に堪えない次第です。これ偏にガバナーはじめ、分区内のクラブの御協力、御支援によるものと厚く感謝する次第です。

期中に予定されていた分区中のクラブ訪問をはじめ、地区大会、ポリオプラス計画、WCS計画、分区代理の主催するI.G.F.来年度の地区協議会等諸行事が無事終了する事が出来ました。洵に御同慶に堪えない次第です。

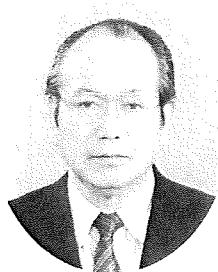
特に長野南クラブがホストを勤めたI.G.F.は、元日銀理事の吉野俊彦さんの今年の経済見通しを明確に示唆していただいた記念講演をはじめての勉強会であり、現在のむずかしい経済社会に生きるロータリアンにとって、非常にお役に立ったという大好評を博しました。この様な有意義で魅力あるI.G.F.なら、今後も是非やって欲しいという好評で、大成功でございました。

次に本年7月より長野県1県が分割されて260地区の一地区として発足するにあたり、会員増強拡大が、第一に急を要する重要課題ですが、その一環として、長野クラブがホストで、50名のメンバーを擁しての長野西クラブが、この1月30日に創立し、5月9日に認証状伝達式が挙行され、長野県内に最初のクラブが、分割後のこの北信分区に、スピーディーに、目出度く誕生する事が出来ました。本当に喜ばしい事であり、これ偏に特別代表をはじめ、長野クラブ、分区内のクラブの好意、支援、友情によるもので、深甚なる敬意を表する次第です。この事は、長野県の一地区分割後の重要課題である会員増強拡大の口火を切った事となり、県内における分区の誇りとする特筆すべき出来事でした。これを契機として次々に3つの新クラブが



誕生して、長野県内には40クラブに拡大されて、260地区の発展の礎になった事と思います。

こうして北信分区は地区の発展増強にこの一年間寄与して、いよいよ260地区の発展と、会員の繁栄を心から御祈念申し上げる次第です。



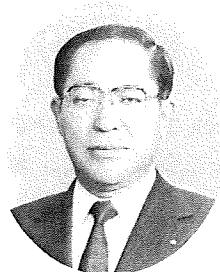
多くの豊かな情報

南信第一分区代理

堀 英文

6月20日の東海大学第三高校インターラクトクラブの認証状伝達式が分区内の行事として残っておりますが、一年間の任期も終りに近づきました。この一年、非常に長い一年であったと言うのが実感です。北は白馬から南は木曽、東は富士見、非常に広大な地域に拡がる14クラブを事前訪問とガバナー公式訪問に随行したのが何年も前のこの様に思われます。260地区最大の分区の分区代理をさせて頂いた御陰で非常に多くのクラブとロータリアンに接することが出来、大変多くのものを教えられ私自身の情報を豊かにすることが出来ました。各クラブでの御歓待、式典や大会に於ける過分な御接待に心から感謝申し上げなければならないと思います。松本西南R.C.のホストで松本市で開催した分区の会長幹事会にて分区の分割を決定して頂き、中信分区（9クラブ）と南信第一分区（5クラブ）に分れる事が出来ました。そして分区分割前の最後のI.G.F.を諏訪R.C.のホストで開催し、国際奉仕をテーマとしてグループディスカッションの形をとり実りの多いフォーラムが出来ました。2分区分割のお別れ大懇親会も予想以上に盛会で分区代理の責任を果させて頂きました。インターラクトクラブも2クラブから4クラブに拡大されました。この4クラブがすべて南信第一分区にあることを申し添えます。

260地区的分割、南信第一分区の分割前の歴史的な年度の分区代理を大過なくつとめさせて頂いた事を、私の所属する茅野R.C.始め分区内14のR.C.の皆様の御指導と御協力のお陰であると心から感謝申し上げ 新しい260地区的発展を祈って拙い筆を擱きます。



"Rotary Brings Hope" を地で行った一年

南信第二分区代理

藤沢 今正

早いもので分区代理を仰せつかってから、もうすぐ1年が過ぎようとしています。名古屋の地区協議会から、近く行われる千曲川R.C.のチャーターナイトまで、まったくあっという間の出来事の様に思い出されます。

ガバナー訪問前の地区内の各クラブ訪問。ガバナーと共に歩いた各クラブ訪問。塙田ガバナーの精力的な御活躍。ただガバナーのブレーキにならない様について歩くだけという状態でした。

塙田ガバナーから御指示されたクラブ拡大について、飯田クラブと伊那クラブの会員の皆様には、ことのほかお世話になりました。幸にして飯田東クラブが今春早々発足され、伊那中央クラブも5月19日創立総会を迎える事が出来、長野県内も40クラブになったことは御同慶に堪えない次第です。この上は二つの新クラブが一日も早く立派なクラブに成長される様祈ってやみません。

東信第二分区のI.G.F.も生憎の大雪にもかかわらず多数の会員の参加を得て盛会裡に開催出来たことはひとえにホストをつとめて戴いた箕輪クラブの会員諸君の御努力と、アドバイザーとして特別参加していただいた原バストガバナー、藤原バストガバナーに改めて感謝申し上げると共に、特に感銘深い御講演を戴いた小林県経協会長さんに深甚の敬意を表する次第です。

恒例の分区区内親睦大会もホスト役駒ヶ根クラブの皆様にお骨折で大盛況の中に行われた事も、誠に有意義な事でした。

"ROTARY Brings Hope" 全くこの通りの一年間でした。

今後も、各会員、各クラブが、クラブの増強に、又拡大に一層の御努力を傾斜して下さる様祈念して筆をおきます。

D-276地区協議会

去る4月26日276地区協が、午前9時20分より岡崎市民会館大ホールほか三会場に於て、本会議・分科会が盛大に開催されました。

参加者 60クラブ 676名



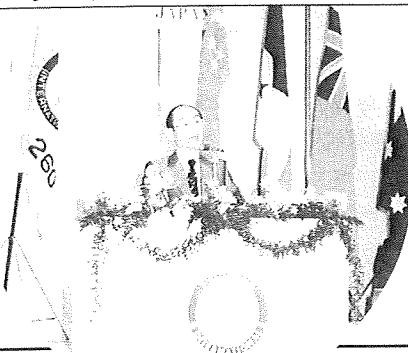
次	第
●登録	(司会) 実行幹事 早川弘三
●スライド	
●本会議	地区ガバナー ノミニー 田中 徹 (指揮) ホストクラブ 牧 真牧 真
●開会の点鐘	実行委員長 中村繁男 ホストクラブ会長 小林衛司
●国歌斉唱	地区ガバナー ノミニー 田中 徹 地区ガバナー 塚田和男
●ロータリーソング「奉仕の理想」	地区ガバナー ノミニー 田中 徹 (指揮) ホストクラブ 実行委員長 小林衛司
●歓迎のあいさつ	地区ガバナー ノミニー 田中 徹 ホストクラブ会長 小林衛司
●特別出席者紹介	地区ガバナー 塚田和男
●出席クラブ紹介	地区ガバナー ノミニー 田中 徹 S.A.A.委員長 磯部正明
●地区ガバナーあいさつ	
●地区ガバナー ノミニーのことば	
●分科会 (8会場)	
●移動・休憩	
●連尺岡崎五萬石太鼓 (岡崎市立連尺小学校公開授業)	
●本会議	地区ガバナー 塚田和男
●地区ガバナーあいさつ	地区ガバナー 塚田和男
●意義ある業績賞伝達	地区ガバナー 塚田和男
●R財團1万%達成認定証書伝達	地区ガバナー ノミニー 田中 徹
●地区ガバナー ノミニーあいさつ	地区ガバナー ノミニー 田中 徹
●次期ホストクラブ代表あいさつ	江南RC会長エレクト 広瀬正勝
●ロータリーソング「手に手がないで」(2回予定)	(指揮) ホストクラブ 牧 真牧 真
閉会のことば	ホストクラブ実行副委員長 平岩賢治
閉会の点鐘	地区ガバナー ノミニー 田中 徹
散会	

D-260地区協議会

去る5月10日260地区協が、午前10時30分より長野国際会館で537名の出席のもと開催され、大いに来年度への希望をかけて、盛会のうちに午後4時終了いたしました。

参加者 40クラブ 537名

次	第
●(登録)	
●本会議	(司会) 実行幹事 酒本文隆 地区ガバナー ノミニー 篠田義一
●点鐘	ソングリーダー 横木修一
●国歌斉唱	実行委員長 内藤武男 ホストクラブ会長 内山 徹
●ロータリーソング「奉仕の理想」	地区ガバナー ノミニー 篠田義一
●開会のことば	地区ガバナー 塚田和男 地区ガバナー 塚田和男
●歓迎のあいさつ	地区ガバナー ノミニー 篠田義一
●特別出席者紹介	地区ガバナー 塚田和男 S.A.A. 中島やすとし
●出席クラブ紹介	
●新クラブ紹介	
●地区ガバナーあいさつ	地区ガバナー 塚田和男 地区ガバナー 塚田和男
●地区ガバナー ノミニーのことば	地区ガバナー ノミニー 篠田義一
●(諸事お知らせ・移動・休憩)	
●分科会 (9会場)	
●(休憩・移動)	
●本会議	
●地区ガバナーあいさつ	地区ガバナー 塚田和男 地区ガバナー ノミニー 篠田義一
●地区旗及びガバナーバッジの贈呈	第276地区ガバナー ノミニー 田中 徹
●クラブ拡大賞授与	地区ガバナー 塚田和男 地区ガバナー ノミニー 篠田義一
●地区ガバナー ノミニーあいさつ	地区ガバナー ノミニー 田中 徹
●次期地区協議会ホストクラブあいさつ	地区ガバナー 塚田和男 松本東ロータリークラブ会長 三村昭平
●ロータリーソング「手に手がないで」	ソングリーダー 横木修一
●開会のことば	実行副委員長 青木 伸
●点鐘	地区ガバナー ノミニー 篠田義一
●(散会)	



地区資金委員会

5月26日松本市鯛萬に於て委員会が開催され、地区分割に伴う、地区資金の処理について又地区的所有であります万国旗の分配、分割後しばらく共同して行われる事業の費用分担等について協議がなされました。

(出席者)

ガバナー	塚田 和男	ガバナー ノミニー	田中 徹
委員長	藤原 正男	" (代理)	清水 武吉
委員	花岡 和雄	地区幹事	宮本 肇
委員	出分 龍三	会計長	小野 由隆
委員	加藤 俊夫	地区副幹事	春日 英廣

昭和62年5月度
分区別会員数及び出席率

昭和62年5月最終例会日現在

分区	クラブ名	会員数	出席率	例会数	前会員月数	増減	分区	クラブ名	会員数	出席率	例会数	前会員月数	増減	
尾張第一分区	半田	72	94.20	4	71	+ 1	三河第二分区	安城	78	97.58	5	77	+ 1	
	半田南	55	99.36	3	54	+ 1		碧南	75	99.66	4	75		
	東知多	50	96.25	5	50			一色	52	93.27	4	52		
	常滑	65	98.09	5	65			刈谷	88	97.75	3	88		
	東海	61	96.70	4	60	+ 1		西尾	82	100.44	3	82		
	5 R C	303			300	+ 3		岡崎	96	100.00	4	95	+ 1	
名古屋第一分区	名古屋	225	95.50	3	229	- 4		岡崎東	73	99.63	4	73		
	名古屋南	130	99.79	4	129	+ 1		岡崎南	84	98.47	5	83	+ 1	
	名古屋港	111	99.81	5	112	- 1		高浜	47	100.00	3	44	+ 3	
	名古屋瑞穂	77	99.70	4	76	+ 1		豊田	98	100.00	4	98		
	名古屋中	126	99.73	3	126			豊田東	73	98.26	4	73		
	名古屋西	150	95.94	4	150			豊田西	94	97.58	3	94		
	名古屋大須	69	99.27	4	69			12 R C	940			934	+ 6	
	名古屋東南	82	100.00	4	81	+ 1		千曲川	28	100.00		新	+ 28	
名古屋第二分区	8 R C	970			972	- 2		軽井沢	47	95.73	3	46	+ 1	
	名古屋千種	56	98.83	3	57	- 1		小諸	63	98.10	5	62	+ 1	
	名古屋東	103	99.66	3	103			丸子	41	91.53	4	41		
	名古屋北	99	100.00	5	99			南佐久	30	93.25	3	31	- 1	
	名古屋名北	60	100.00	4	60			佐久	41	94.35	4	41		
	名古屋名東	65	100.00	3	65			上田	73	93.32	3	73		
	名古屋守山	84	97.00	5	84			上田東	59	93.06	4	58	+ 1	
	名古屋和合	95	100.00	4	95			8 R C	382			352	+ 30	
東尾張分区	7 R C	562			563	- 1		長野	100	100.00	3	100		
	犬山	80	100.00	3	80			長野東	82	97.36	4	81	+ 1	
	岩倉	37	94.29	3	36	+ 1		長野北	63	99.21	4	62	+ 1	
	春日井	84	100.00	5	81	+ 3		長野南	41	99.17	3	41		
	小牧	71	99.26	4	71			長野西	50	100.00	5	50		
	江南	64	99.16	4	64			中野	46	92.93	4	46		
	名古屋空港	66	99.48	3	66			須坂	45	94.50	5	45		
	尾張旭	49	100.00	5	49			戸倉上山田	40	94.37	4	40		
西尾張分区	瀬戸戸	80	98.44	4	80			8 R C	467			465	+ 2	
	瀬戸北	56	97.62	4	56			あづみ野	36	100.00	4	36		
	豊山城山	67	96.00	3	68	- 1		茅野	42	96.50	4	42		
	10 R C	654			651	+ 3		富士見	35	92.86	4	34	+ 1	
	あま	87	99.61	3	86	+ 1		白馬	42	87.41	3	40	+ 2	
	尾西	57	94.15	3	56	+ 1		木曾	42	89.68	3	42		
	一宮	90	97.90	4	90			松本	77	100.00	4	74	+ 3	
	二宮北	86	96.71	5	86			松本東	52	97.31	5	52		
三河第一分区	稻沢	59	98.67	4	59			松本南	83	100.00	3	84	- 1	
	西春日井	61	97.02	3	61			松本西南	59	98.25	3	58	+ 1	
	尾張中央	43	100.00	4	43			岡谷	68	93.20	3	69	- 1	
	津島	84	99.13	5	84			大町	63	91.38	4	63		
	8 R C	567			565	+ 2		塩尻	45	96.32	5	46	- 1	
	渥美郡	61	95.49	4	61			諏訪	65	94.92	5	62	+ 3	
	蒲郡	77	94.93	5	77			諏訪湖	54	94.80	4	54		
	奥三河	52	88.17	5	52			14 R C	763			756	+ 7	
南信第二分区	新城	52	97.30	5	52			飯田	97	100.00	4	96	+ 1	
	田原	77	98.96	5	77			飯田東	26	100.00	3	新	+ 26	
	豊橋	124	99.55	4	123	+ 1		飯田南	84	100.00	5	81	+ 3	
	豊橋北	115	99.69	3	112	+ 3		飯島	31	92.54	3	32	- 1	
	豊橋南	75	100.00	3	75			伊那	83	100.00	4	83		
	豊川	79	96.01	4	81	- 2		駒ヶ根	63	99.93	3	65	- 2	
	豊川宝飯	45	92.59	3	45			松川	66	92.58	4	66		
	10 R C	757			755	+ 2		箕輪	38	90.86	5	37	+ 1	
								辰野	44	96.65	4	44		
								9 R C	532			504	+ 28	
								総計	99	6,897	98.21	6,817	+ 80	



ローターアクト地区大会

ローターアクト年次大会開催される

国際ロータリー第260地区ローターアクト第10回年次大会は、5月晴れの下、塚田ガバナー、塚田長野市長のご出席を頂き長野市のホテル長野国際会館と菅平高原を舞台に5月4日5日の両日、2日間の日程で開催されました。来賓20名、登録ロータリアン211名、ローターアクト191名、というかつてない規模で開催された本大会は、莊厳な雰囲気の中で挙行された大会本会議を以てその幕を開け、第7回海外研修の記録ビデオの上映などにより、ロータリアン、アクターが一体となって交友を深めたウェルカム・パーティー、講演者に池田満寿夫を迎えた祈念講演会と、何れも興味深いプログラムによって進められました。引き続き夕刻より開催地を菅平高原に移し、宿泊先のホテルにおける

大懇親会の開催、そしてローターアクトを語る集いは、高原の夜が更けるまで続けられておりました。翌5日は、早朝6時からの会長幹事会でスタートし、ゴルフコンペ、テニストーナメント、綱引き大会の選択参加によるエクスカーションが、爽やかな高原を舞台に繰り広げられ、最後に閉会式における真野ローターアクト委員長の講評により、その全プログラムを終了いたしました。本大会のホストとなりました長野ローターアクトクラブでは、長野ロータリークラブの指導の下、約一年間の周到な準備により、本年度のローターアクト地区テーマ「To the Second Decade, ACT 260」の最後を飾るに相応しく、盛大に、且つ若者らしい企画、運営を実施し、その任務を果たされました。



友情の輪が広がるウェルカム・パーティー

挨拶に立つ岩崎地区代表



地区ニュース

News of District

新城R.C.国際奉仕委員会活動 (新城ロータリークラブ)

新城R.C.は近隣町村を含めて人口5万5千人の小都市のクラブであり、今年は創立20周年を迎えるところである。山村のクラブとしてややもすると国際奉仕活動は不得意な委員会であったが昭和60年10月18日韓国、大邱嶺南R.C.と姉妹クラブ協約を結ぶことが出来、クラブの活気も一段と漲るようになった。

提携の前後の両クラブ会員の交流は当地域の人々にも国際交流が再認識されて各市町村では中学生の海外派遣が計画されるようになった。そして、昭和61年度新城市と作手村の各教育委員会は中学生の海外派遣先を韓国と定め、新城R.C.が提携している大邱市の中学校訪問を希望された。

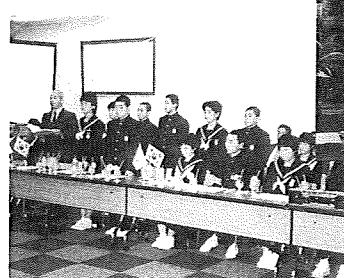
そこで、実現のために当クラブの国際奉仕委員を中心となって大邱嶺南R.C.と連携して、昭和61年10月生徒8名、教員3名は大邱市慶北大学師範大学附属中学校を訪問するこ

とが出来た。言葉の不自由さがある

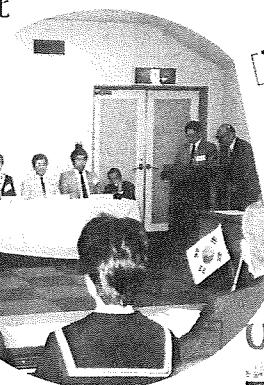


新城 R.C.20周年記念式典

新城、鳳来町、作手村の各教育長、校長、市町村長、本年度派遣団の引率先生、中学生、新城R.C.総勢83名出席による、大御觀南R.C.のメンバーを迎へ熱心なる質疑応答!!



本年度派遣団中学生の紹介



新城、作手中学生海外派遣団
訪問先の大邱市慶北大学師範大学附属中学校
訪問を前に宿泊先のホテル前にて新城R.C.大
御觀南R.C.の役員と共に

ものの、生徒同志の親密度合は、すこぶる早く、帰國後も、文通による交流が有り、新しい世代の相互理解が始まった。

現在までの日韓両国の状況が「一番近くて、一番遠い国」と言われていますが、このような時こそ、青少年の交流が最も重要であります。本、62年度は、その成果を認識し、新城市作手村のほかに、鳳来町をも含めて、輪を広げた。三市町村合同で、生徒18名、教員5名の皆さんの訪韓の計画が立てられた。新城R.C.国際奉仕委員会は青少年委員会と協力して、この中学生の派遣が大成功を納めるべく、現在努力しているところであります。また、これに応えてくれる大邱嶺南R.C.との提携が大いに意義があるところである。そして日韓の親善のための青少年の相互の交流が望ましく、韓国の生徒が、日本に訪問されることを期待し、そのために我々両R.C.メンバーが微力ながらその実現に努力しているところである。





地区ニュース

News of District

アクト会報創刊号発行 (田原ローターアクト)

このたび「アクト会報」創刊号が発行になりました。内容は活動状況のリポート、例会の様子などで、若者らしい会報だと評価できます。



創立30周年に時計塔寄贈 (名古屋南ロータリークラブ)

名古屋南ロータリークラブは創立30周年を迎えて、その記念事業の一つとして、名古屋市瑞穂区の瑞穂公園にある「山ももの丘」に3面時計塔を寄贈し、去る4月1日その除幕式を行いました。

この「山ももの丘」は、創立20周年の記念事業として当クラブが築造し名古屋市に寄贈したものですが、今回このゆかりの地に建てた時計塔は高さ15メートルで太陽電池式、毎時美しい音楽のメロディーが流れるようになっています。

同日午後からは、塚田ガバナーを迎えて、名古屋観光ホテルで記念式典と祝宴が催され、民謡などのアトラクションも交え、和気あいあいの内に午後4時半おひらきとなりました。





地区ニュース

News of District

R.I加盟認証状伝達式 620人の友情に感謝 (長野西ロータリークラブ)

さわやかな初夏 5月9日(土)、長野市県町県庁前のホテル長野国際会館に会員夫人打ちそろってミーティングが始ったのは10時30分、ほほえみとまごころで、心に残る今日一日でありたいと願いつつ皆持ち場についた。

11時、予定より30分も早いロータリアンの来訪で本館ロビーは一気に興奮のるつぼ、受付から友愛広場の東館ロビーへ熱気上昇、やがて13時平安の間、エレクトーンの調べに乗って滝沢副幹事司会席に立つ。

塙田特別代表点鐘、武田副会長開式のことばにつづき、ファンファーレが響きボイスカウト長野第一団によるロータリー旗入場、全員起立して国歌ならびに奉仕の理想を斉唱ソングリーダーは長野クラブ塙沢君、そして塙田特別代表の来賓紹介と続いた。

ここでプログラムを変更し、中山会長から長野市へ市制90周年を迎えたにオープンする市庁舎前に市木「しなの木」の記念植樹が発表され、それを受け塙田長野市長から祝辞があり市長退席。

つづいて山口幹事から参加クラブ紹介の後、塙田特別代表から設立経過報告がなされ、厳しゅくのうちに塙田ガバナーから中山会長へ認証状が伝達され、あわせて格調高い式辞をいただいた。

ここで中山会長の挨拶につづき、鈴木ガバニアエイドよりわれわれめいめいの会員紹介をいただいた。

それから、記念事業としてロータリー財団及び米山奨学会への寄付目録が第260地区へのインド国旗が、中山会長から塙田ガバナーへ贈呈された。

来賓の長野県知事代理上条出納長、長野商工会議所夏目会頭、スポンサークラブ長野ロータリークラブ鈴木会長から、それぞれ祝辞をいた

だき、つづいて滝沢SAAから祝電披露があつた。

その後、長野ロータリー、長野東ロータリー、長野北ロータリー、長野南ロータリーの市内4クラブ会長から設立記念品を中山会長が拝受、中山会長からは塙田ガバナー、塙田特別代表、鈴木ガバニアエイド、鈴木長野ロータリークラブ会長へ感謝状と記念品が贈られ、いよいよフィナーレ。

全員起立して我等の生業を斉唱、ソングリーダーは長野北クラブ植木君、つづいて中村理事閉会のことば、塙田特別代表点鐘。時に14時20分。

休憩の後引き続き14時40分から、伝記文学作家小島直記氏の記念講演、演題は「伝記にみる志と倫理」で、終了後先生の著書にサインを求める人の列が長く続いていた。

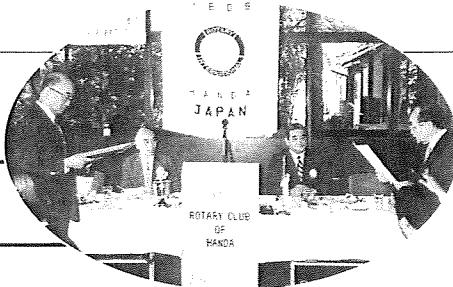
かくて、長野西ロータリークラブも皆様のお仲間入りが出来ました。塙田ガバナー、来賓及び来訪クラブの皆様、そして長野ロータリークラブの皆様ありがとうございました。



地区ニュース

News of District

松本・半田ロータリークラブの姉妹提携実る



松本ロータリークラブ

—分割元年に先がけて—

半田R.C.(創立昭和26年5月16日)と松本R.C.(創立昭和31年4月6日)は260地区の中にあって、半田クラブが4番目、松本クラブが県下で最初のクラブという比較的古いクラブでありながら、今迄姉妹提携のチャンスに恵まれなかつた。この度260地区が276地区と260地区に分割されるのを機に、初代ガバナーを両クラブから選出することになった。

まず両ガバナーノミニーの表敬訪問を始め、ガバナーノミニー事務所間の連携を通じて、スポンサーが名古屋ロータリークラブ(特別代表、盛田周平殿)という共有のなかに、海と山の対

照する自然に恵まれ、歴史、文化、ロータリー歴と共に通する要素があり、機熟し、7月の分割元年を前にして、5月28日、大安吉日に、半田R.C.の例会の場に於て、松本クラブより、会長、幹事が表敬訪問し、更に田中、篠田両ガバナーノミニーご同席を賜り、歴史的調印式が行われ、無事姉妹提携が成立しました。

今後は提携覚書にのっとり、クラブ計画書等資料の交換をはじめ、隔年でのクラブ訪問等地味な友好を続けてゆくつもりです。両ガバナーノミニーが地区大会、地区協を通じて変わぬ友情の為に、両地区的姉妹クラブ、友好クラブの締結を推めておられるのでその第一歩をふみだしたものと考えます。

新規奨学生名簿

第260地区米山奨学生名簿(昭和62年度)

No	氏名	国	大学	世話クラブ	カウンセラー
1	劉 優 根	韓 国	豊橋技術大(情) 博1	豊 橋	山本 善嗣
2	袁 秀 芳	マレーシア	信 大(文学) 学部4	松 本 南	鈴木 裕
3	高 承 台	韓 国	名 工 大(工) 博1	名古屋東南	近藤 三吉
4	佐野シルビオ和四	ブ ラ ジ ル	名 大(建) 修1	あ ま	富田 兼松
5	リーラワット・チャーチャイ	タ イ	豊橋技術大(建) 修2	豊 橋 北	佐野 武四
6	ラム・マン・ケツ	マレーシア	信 大(建) 学部3	長 野 北	酒本 文隆
7	中村智恵美	ブ ラ ジ ル	名 大(農) 博1	名 古 屋	水野 喬樹
8	玄柄 和	韓 国	名 大(農) 博2	名古屋名東	太田 要
9	黃 秀 薫	台 湾	名 大(医) 専4	名古屋守山	杉原 真爾
10	梁 晟 益	韓 国	名 大(農) 博2	名古屋和合	吉永 宏道
11	徐 広 錫	韓 国	名 大(土木) 博2	名 古 屋 港	浅井喜久雄
12	ド・モンタルト・クリストファー	イギリス	名 大(法) 修1	名 古 屋 東	尾関 重雄
13	スマルクスタン・ハリエット	ア メ リ カ	南 山 大(経) 学部3	名 古 屋 中	伊藤 博国
14	蔣 美 玲	台 湾	名 大 修1	名古屋空港	安藤 清水 幸治 忠雄
継続奨学生名簿	崔 康 満	韓 国	愛知学院大(文) 博2	瀬 戸	江川 辰三
	崔 洪 圭	韓 国	名 大(農) 博2	名 古 屋 北	木村・江崎
	崔 英 俊	韓 国	名 大(工電) 博2	名古屋大須	天野・神田
	金 懇	韓 国	愛知学院大(文) 博3	瀬 戸 北	加藤・大竹
	リム・テン・ハツ	マ レ ー シ ア	信 大(工) 学部4	長 野 東	藤井 裕
	ルトフン・ナハル	バングラデシュ	名 大(医) 博3	名古屋東南	林 武
	メヘタ・ビネ・クマール	イ ン ド	名 城 大(商) 修2	名 古 屋 西	吉村 太郎
	吳 賛 鑑	韓 国	名 大(農) 博3	名 古 屋 北	伊澤 嘉朗
	除 玉 河	韓 国	名 大(農) 博3	名 古 屋 東	山田 幸弘



地区ニュース News of District

記念寄付続々に感謝！

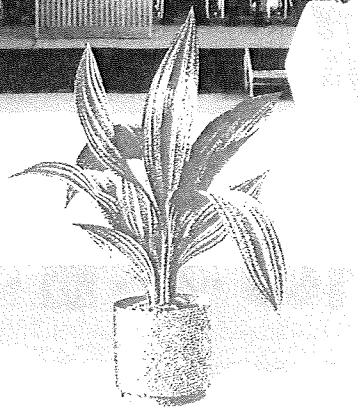
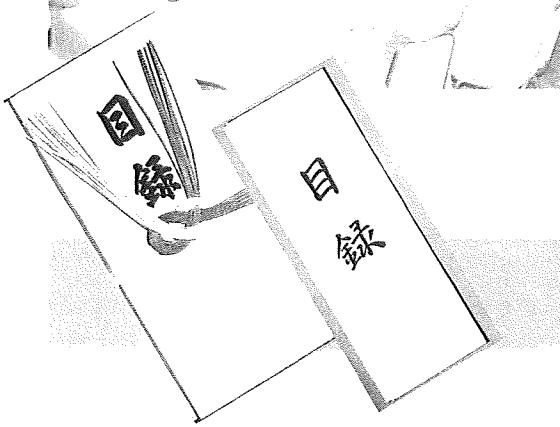
創立30周年記念

(豊橋北ロータリークラブ)

創立15周年記念

(松本西南ロータリークラブ)

5月19日 豊橋北ロータリークラブは創立30周年記念事業としてポリオプラスに、5月23日松本西南ロータリークラブ創立15周年記念事業としてロータリー財団と米山記念奨学会に夫々、多額の寄附を寄せられました。ご奉仕に深く感謝と敬意を表します。



おしらせ

information

事務局よりお願い

ガバナーズレターNo.14号を、一年間の総集編としたいと思いますので、出席報告その他各種データーで、訂正を必要とされる場合は事務局までお知らせ下さい。

計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

5月28日 深見五平 (岡崎東)

6月5日 大河原郁夫 (岡崎東)



おめでとうございます

ポールハリスフォロー

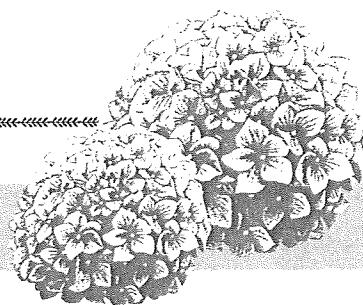
池上正之(伊那)
岩附正三(伊那)
原芳秀(伊那)
折井正彦(上田)
宮下美生(上田)
田中洋三(長野)
小笠原実(名古屋南)
窪田英夫(名古屋和合)
小林恒一(佐久)
桜井一郎(佐久)
松本重高(佐久)
三好吉一(富士見)
御子柴剛衛(諏訪湖)
小林平志(飯田)
塩沢美芳(飯田)
坂田量夫(須坂)
田中章司(須坂)
花園文治(須坂)

後藤一郎(西春日井)
鈴木充(名古屋南)
加藤博(一色)
平沢久義(飯田)
有馬郁夫(松本)
水野裕(名古屋東南)
伊藤隆夫(名古屋東南)
渡辺浩(名古屋南)
岡田四郎(西尾)
伊藤常治(小諸)
小林道男(小諸)
奥山清介(名古屋南)
浅野健一(名古屋南)
近藤典親(名古屋東南)
福島啓氏(名古屋東南)
佐久間貞介(名古屋東南)
山田幸男(名古屋東南)
井上修次(名古屋東南)
矢崎和幸(茅野)

寺田九十郎(茅野)
桑沢和夫(茅野)
小池武(茅野)
岩瀬保(豊川宝飯)
富田栄三(瀬戸北)
柴田伸(瀬戸北)
遠藤静雄(尾張中央)

米山功労者

浜平(茅野)
木村武夫(飯田南)
一ノ瀬鉄男(上田東)
森島昭二(半田南)
林武夫(名古屋東南)
丹羽勇(名古屋和合)
佐藤尊徳(名古屋和合)



花・を・訪・ね・て

紫陽花(あじさい)

あじさいは、あず(集まる)さい(藍)から生まれた語という。ユキノシタ科の落葉低木。初夏に花が青く丸く集まって咲く大柄な姿は、比較的花もののすぐない梅雨のさい中に目立つ。開いた花は、むらさき、くれないなどと変化し、七変化とか八仙花などの名もある。これはフランボン系の物質の変化が原因という。近頃は矮性種が鉢物として、花屋に出回っている。

紫陽花やはなだにかはるきのふけふ

正岡子規

